

～耐災害ICTと地域IoTへの展開～

耐災害ICT研究シンポジウム2018

シンポジウムプログラム

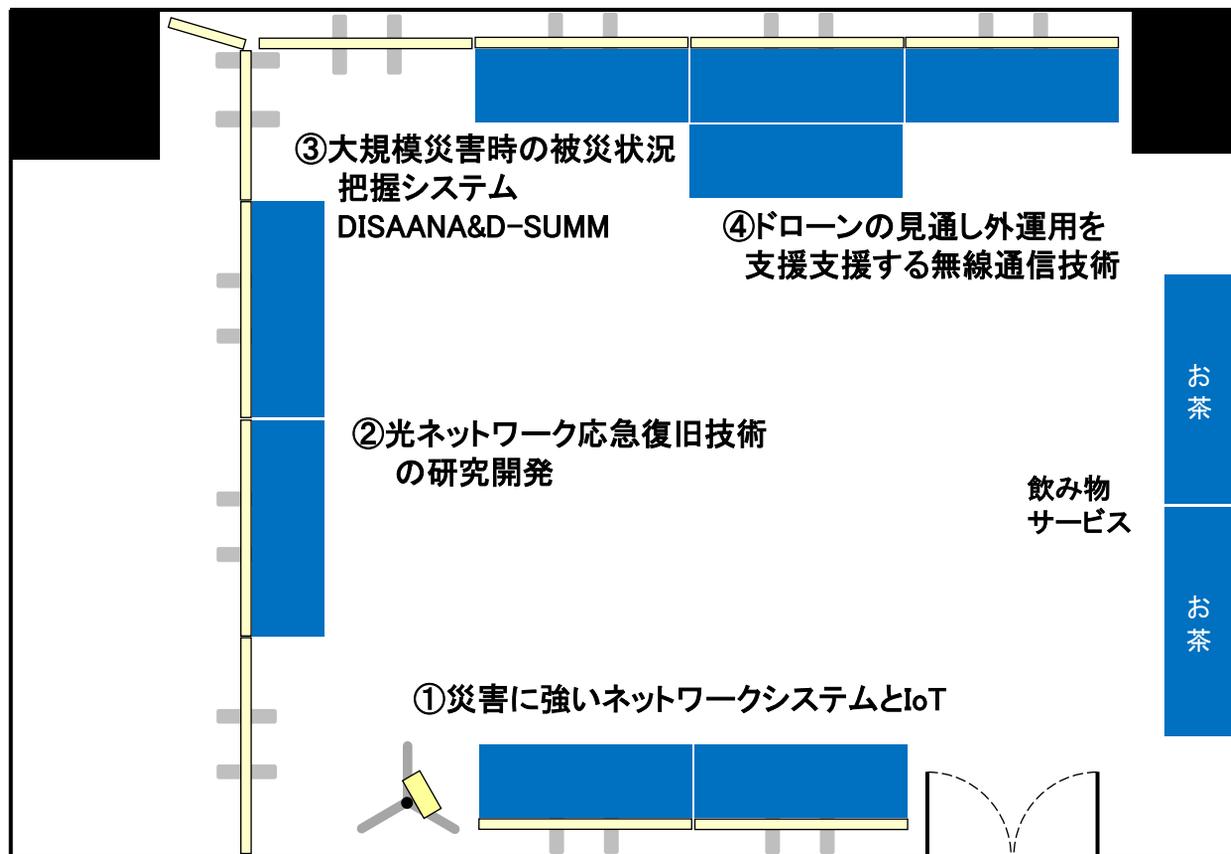
2018年3月26日(月)
TKPガーデンシティ仙台30階(AER30階)
13:30～16:20 会場：カンファレンスルーム30D

- 13:30 — ■ **開会挨拶**
情報通信研究機構
理事 富田 二三彦
- 13:35 — ■ **来賓挨拶**
総務省東北総合通信局
局長 伊丹 俊八
- **基調講演**
- 13:40 — 東北大学 大学院情報科学研究科 教授 小林 広明
「リアルタイム津波浸水被害予測システムの研究開発」
～防災・減災に資するスーパーコンピューティングの取り組み～
- 14:35 — ■ **休憩**
- **講演**
- 15:05 — 情報通信研究機構 電磁波研究所
リモートセンシング研究室 室長 中川 勝広
「ゲリラ豪雨の予測を目指して」
- 15:40 — 岩手県立大学 研究・地域連携本部 特任教授 柴田 義孝
「北国IoT ～積雪寒冷地域で有効な次世代広域道路状況
ビッグデータ提供IoTシステム～」
- 16:15 — ■ **閉会挨拶**
情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター
研究センター長 鈴木 陽一

展 示

2018年3月26日(月)
TKPガーデンシティ仙台30階(AER30階)
12:00~17:00 会場:カンファレンスルーム30D

■耐災害ICT研究成果の展示



③大規模災害時の被災状況
把握システム
DISAANA&D-SUMM

④ドローンの見通し外運用を
支援する無線通信技術

②光ネットワーク応急復旧技術
の研究開発

飲み物
サービス

お茶

お茶

①災害に強いネットワークシステムとIoT

- ①災害に強いネットワークシステムとIoT
- ②光ネットワーク応急復旧技術の研究開発
~小型光ハブを用いた実証実験~
- ③大規模災害時の被災状況把握システム
DISSANA&D-SUMM
- ④ドローンの見通し外運用を支援する無線通信技術
~タフ・ワイヤレス・ドローンマッパー~

- 入場料 無料
- 定員 150人
- どなたでも参加頂けます
- 申込期限 定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

※事前申し込みが必要です。



資料提供:TKPガーデンシティ仙台